

## 近代建築の名工・坂下甚吉



<http://digitalarchiveproject.jp/information/近代建築の名工・坂下甚吉/>



### 坂下甚吉

高山における近代建築の発展に最も貢献した人物といえば、第一に八代目の阪下甚吉(註1)をとにかく上げなければならない。

彼の残した偉大な業績について『技・巧・人 阪下甚吉』(平成6年 阪下ゆかり編集発行)が詳しい。

高山及び近郊の近代に建てられた建築物を調べると、その多くが名工の惚れ高い阪下甚吉の手によるものであることが多い。「阪下甚吉」とは代々続いた工匠の名前で、その詳細は明らかではないが、五代目より工匠らしき事跡が見え、大工としては9代まで続いている。その代々の阪下甚吉の中でもとりわけ、その作品数、質ともに他を圧倒しているのが、八代甚吉である。

八代甚吉の生年は万延元年(1860)10月2日、現在の高山市上川原町で、七代甚吉の長男として生まれたとされている。襲名以前は「万蔵」と称していたが、明治22年(1889)29才のとき八代「甚吉」を襲名した。

修業時代の彼は、父であり、また概ね偉大な工匠であった父七代甚吉の後につき、大工としての建築技術を修得していく。時代は明治の新時代を迎え、各地で文明開化の名のもとに多くの洋風建築が作られるようになり、ここ山深い飛騨の地にもその影響が少なからず及ぼうとしていた。

明治新政府は国家の近代化の図るにはまず教育の近代化を推し進める必要があるとして、各地に近代化を象徴する学校建築を建てさせた。

(中略)

また、大変に仕事熱心で、昼間は弟子達と現場で休む間もなく働き、夜は図面作成や設計の仕事を遅くまで続けていた。

名工として名が知られていた阪下家には大工としての教えを請うものが多く、弟子入りは大変困難だったようであるが、何人もの優秀な弟子が甚吉門下を巣立ち、飛騨の匠の技を継承している。弟子は八代九代を合わせ総勢40名を数えるといい、その中には畑由兵衛、下島一郎、堀新造、八野忠次郎などがいた。

私生活では甚吉は明治19年に26才で結婚し3男7女の子供をもうけるが、幼い子供達を流行の感冒などで次々に失うことになってしまう。

昭和5年2月2日、数えて71才の冬、八代甚吉は家族に見守られながら大往生を遂げる。葬儀は九代甚吉が完成させた神田町の霊雲寺にて営まれ、墓も同所に建てられた。そのわずか2年後の昭和7年、息子であり将来を嘱望された後継者九代甚吉もわずか29才で早世してしまう。これにより飛騨の匠の系譜としての阪下家は途絶えることになる。



0001\_城山・照蓮寺の庫裏



0002\_城山・照蓮寺の庫裏



0003\_城山・照蓮寺の庫裏



0004\_城山・照蓮寺の庫裏



0005\_城山・照蓮寺の庫裏



0006\_市政記念館・内部



0007\_市政記念館・内部



0008\_市政記念館・内部



0009\_市政記念館・内部



0010\_市政記念館・内部



0011\_市政記念館・内部



0012\_市政記念館・内部



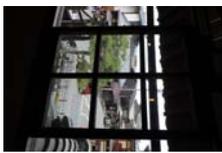
0013\_市政記念館・内部



0014\_市政記念館・内部



0015\_市政記念館・内部



0016\_市政記念館・内部



0017\_市政記念館・内部



0018\_市政記念館・建物外観



0019\_市政記念館・建物外観



0020\_市政記念館・建物外観



0021\_市政記念館・建物外観



0022\_市政記念館・建物外観



0023\_市政記念館・建物外観



0024\_市政記念館・建物外観



0025\_市政記念館・建物外観



0026\_市政記念館・建物外観



0027\_市政記念館・建物外観



0028\_市政記念館・建物外観



0029\_市政記念館・建物外観



0030\_市政記念館・建物外観



0031\_市政記念館・建物外観



0032\_市政記念館・建物外観



0033\_市政記念館・建物外観



0034\_市政記念館・建物外観



0035\_市政記念館・遠景



0036\_市政記念館・遠景



0037\_市政記念館・遠景



0038\_市政記念館・遠景



0039\_市政記念館・遠景



0040\_市政記念館・遠景



0041\_市政記念館・遠景



0042\_市政記念館・遠景



0043\_市政記念館・遠景



0044\_市政記念館・遠景



0045\_市政記念館・遠景



0046\_市政記念館・遠景



0047\_市政記念館・遠景



0048\_市政記念館・遠景



0049\_市政記念館・遠景